

2020年11月11日

輸送動向について（2020年10月分）

1. 輸送概況

今月は、昨年が「台風19号」の影響で東北・武蔵野・中央線が不通であった反動により前年を大きく上回った。

コンテナは、特に農産品・青果物が北海道産の玉葱、生野菜、馬鈴薯の収穫増に伴い好調に推移した。また、積合せ貨物がモーダルシフトの進展等により増送となったほか、食料工業品は北海道産の砂糖が堅調な発送となった。自動車部品は、主に九州向けの輸送が増加している。また、紙製品の原料及び樹脂等の需要が引き続き低迷する化学工業品・化学薬品も、台風19号の反動で前年を上回った。結果、コンテナ全体では前年比114.9%となった。

車扱は、台風19号による反動増に加え、気温の低下に伴い灯油が発送増となり前年を上回った。車扱全体では前年比115.1%となった。

コンテナ、車扱の合計では、前年比115.0%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,817	1,581	114.9%	10,796	12,000	90.0%
車 扱	723	628	115.1%	4,182	4,655	89.8%
合 計	2,540	2,209	115.0%	14,977	16,656	89.9%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	220	162	58	135.7%
	化学工業品	153	139	14	109.7%
	化学薬品	112	106	6	105.2%
	食料工業品	267	240	27	111.3%
	紙・パルプ	202	183	19	110.8%
	他工業品	129	106	23	122.3%
	積合せ貨物	266	235	31	113.1%
	自動車部品	78	66	12	119.8%
	家電・情報機器	32	30	2	103.7%
	エコ関連物資	52	46	6	112.7%
	その他	306	267	39	114.3%
	コンテナ計	1,817	1,581	236	114.9%
車 扱	石 油	463	383	80	120.9%
	セメント・石灰石	146	131	15	111.4%
	車 両	77	63	14	121.3%
	そ の 他	37	51	-14	73.2%
	車 扱 計	723	628	95	115.1%
合 計	計	2,540	2,209	331	115.0%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)